

隠岐世界ジオパークフェスタ2015

5月24日(日)、くにびきメッセで「隠岐世界ジオパークフェスタ2015」を開催しました。このイベントは、松江市近郊の方々にも隠岐の魅力を伝え、来島してもらおうことを目的として昨年から開催しています。

食のコーナーでは、岩がき、サザエご飯など貝を使った創作メニューに長い列ができ、隠岐の食材を楽しんで頂きました。

ステージでは、隠岐民謡の上演・踊りの体験が会場を賑わせ、ニンニンジャーショーでは、隠岐に流された源義親を登場させるストーリーの展開に子ども達はくぎ付けでした。ヒオウギ貝と黒曜石の体験コーナーも材料が不足するほど多くの参加がありました。

日帰り旅行商品を販売した観光コーナーは、既に隠岐へ旅行を考えている方々も集まり、今後の来島を期待出来るそうです。ジオパークブースは、オキサンショウウオとワニの化石レプリカの展示に加え、水槽に入った海の生き物に触れてもらいました。初めて見るものに怖がったり、驚いたり、触れることに慣れて楽しんだり子ども達の色々な反応が見られました。

ジオパークフェスタは、隠岐の多くの方々にご協力頂き、大成功に終わることが出来ました。関係者の皆様には、心より御礼申し上げます。

地区に隠れているジオを発見しませんか？

今年度からジオパークをより身近に感じて頂けるよう、公民館や集会所で講座を積極的に開催していきます。

講座では、各地区で見られるものに「ジオパークとどのようなつながりがあるのか?」、皆さんが日頃不思議に思っている事についての質疑を受けながら行いたいと考えています。講師派遣は無料です。興味のある方は気軽ににご相談下さい。

【連絡先】

隠岐世界ジオパーク推進協議会

電話 (08512) 3-1321



ステージにゆるきゃら登場



ジオパークブースの様子

レンジャー通信

～オオキンケイギクの季節になりました！～

環境省隠岐自然保護官事務所では、昨年に引き続き、オオキンケイギクの駆除を呼びかけています。

オオキンケイギクとは5～7月に黄色い花を咲かせる植物です。もともと明治時代に観賞用として日本に輸入されましたが、繁殖力が強く、隠岐の植物に悪影響を与えると考えられるため、育てたり、持ち運んだりすることが法律によって禁止されています。

駆除の方法

- ① 刈り取るのではなく、根っこから引っこ抜く。
- ② 種が飛び散らないように袋に入れてゴミ焼却場で処分する。ご自宅に生えている方はご協力よろしくお願いします。



福浦トンネルの清掃を行いました。 隠岐の島町

旧福浦トンネルは古代の火山活動で堆積した火山灰の地層に福浦地区と重栖地区の交通のため、約百年前に人々が掘ったトンネルです。

ここは大山隠岐国立公園の第3種特別地域内にあり、ジオサイトにも指定されていますが、沿岸はゴミが大量に漂着していました。先日、開催したスリーデーウォーク、また今月21日開催予定の隠岐の島ウルトラマラソンのコースにも設定されています。5月20日(水)福浦トンネル周辺の海岸清掃を行いました。(裏面に続く)

当日は21人が協力し、約20tの漂着ゴミを搬出しました。漂着ゴミというと海外のゴミが多いようなイメージがありますが、実際は全体の6割近くが生活ゴミでした。隠岐の自然を守るためには日頃からゴミをポイ捨てしない心がけが大切です。

清掃後はとてもきれいになり、ウオーキング参加者やウルトラランナーの方に気持ちの良い隠岐の島町を楽しんでいただけたと思います。清掃にご協力いただいた皆様ありがとうございます。マラソン当日は皆様の温かいご声援をよろしくお願います。



清掃後



清掃前

◆旧福浦トンネルの解説

(隠岐世界ジオパーク推進協議会ホームページ内)

<http://www.oki-geopark.jp/geosite/>

あまんぼう

海士町

もうすぐ6月になります。この島の夏は観光シーズンで、最も人が訪れ活気のある季節です。

夏に観光客の方々から人気のあつるもので、海中展望船あまんぼうがあります。菱浦港から出航し島前カルデラによってできた海の上を通り、大小3つの兄弟岩が並ぶ三郎岩を眺め、そこから周辺の海中を展望出来ます。長い年月をかけて波と風によって削られた三郎岩はとても不思議な形をしています。海中は魚やクラゲ、地形、海草等様々な海を構成しているものを見るこゝとが出来ます。そんな海中展望船あまんぼうにぜひ乗船してみたいかたがでしょう。



花の観察ツアーを実施!

西ノ島町

4月下旬、読売旅行の企画で島後と島前をまたぐ花の観察ツアーを実施しました。西ノ島では国賀海岸と焼火山を歩き、主に道端に咲く早春の花を観察しました。

参加者は松江や出雲を中心に20名。みなさん花を目的に普段から大山や三瓶山に登ったり、佐渡ヶ島や北海道の礼文島などにも遠征している強者ぞろいです。そんなみなさんの目を引いたのは、やはりオキタンポポやオキノアザミ、ミツバイワガサ、トキワイカリソウといった隠岐や日本海地方を特徴づける種類でした。熱心に写真を撮ったり、ガイドさんの話をメモしたり、とても楽しそう。「隠岐はまさしく花の島」「大変すばらしいコース」とアンケートに書いてくださった方もいました。隠岐は、花でも充分魅力的な場所である、そんな手応えを感じたツアーになりました。



↑ミツバイワガサ



←トキワイカリソウ

野だいこん祭り 知夫村

5月2日、毎年恒例の「野だいこん祭り」を仁夫里浜公園で開催しました。村民手作りのお祭りに、隠岐の島町長、隠岐汽船社長をはじめ、沢山の来賓者を迎えて盛大に行いました。

実行委員長の福山村長の挨拶で始まり、小中学生の踊りや知夫発祥の民謡「どっさり節」、ゲストで地元出身の道ひろさんの唄、隠岐の島町長の「島根恋旅」が披露され、抽選会、餅まきで終了しました。屋台も盛況で、訪れた人は、蒸しガキ、やきとり、サザエカレー等美味しい料理も堪能していただきました。



隠岐世界ジオパーク新聞へのご質問、ご意見、ご要望は下記までお寄せください。



(08512) 3-1321



FAX (08512) 3-1322



隠岐世界ジオパーク推進協議会事務局

〒685-8601 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24番地 (隠岐支庁3階 県民局内)

メール info@oki-geopark.jp